

診療報酬、数分で算定

24日経

FIXER 順天堂大と研究

企業向けクラウドシステムを手掛けるFIXERは生成AI（人工知能）を活用し、診療報酬の算

定を効率化するシステムを開発する。順天堂大学と共同研究する。従来数十分かかることが多かった算定作業を数分程度に短縮することを目指す。

FIXERの大規模言語モデル（LLM）を使った生成AIサービス「GaiXer（ガイザ―）」で電子カルテを読

み取る。記載内容を分析し、厚生労働省が定めた標準請求コードを自動で選ぶ仕組みだ。

標準請求コードを精度よく選定するために「検査拡張生成（RAG）」というAI技術を活用する。順天堂大のデータを使って実験を進める。

診療報酬算定の合理化は医療現場の主要課題の一つだ。来院者の待ち時間が長くなる原因にもなっていた。